【国民健康保険特別会計】 第5次茅野市総合計画・前期事務事業評価シート(主要事務事業用) 整理番号 04030114 事務事業名 健康づくりのつどい事業費 年度 係内番号 事業期間 ~ 14 担当部署 健康福祉部 健康づくり推進課 健康総務係 連絡先 330 施策の 施策の柱の名称 基 項目 計画CD 計画名称 柱CD 実行計画 政 の施策の 基本計画① 01 地域福祉計画 0204 地域住民の学び 策 計 01 柱におけ 中 番 画 基本計画② 01 0204 地域住民の学び る指標と 号 の関連度 計 実行計画 06 健康づくり計画(国民健康保険特別会計分) 0301 糖尿病対策 01 事業 02 会計コード 02 | 款 | 04 | 項 | 02 | 目 | 予 事 業 名 健康づくりのつどい事業費 各団体による展示発表、体験コーナー、健康に関する相談コーナーを通じて健康について啓発をする。 事務事業の概要 圕 健康について関心のある人もない人も、健康への関心を高めてもらう。 現 状 と 背 景 (どうして) 受 益 者 市民 (誰のために) 目 対 市民 象対象 (直接働きかける) Р 市民の皆さんへ健康について啓発をし、自分や家族の健康への関心を高めてもらうきっかけをつくってもらう。 的 (どんな状態にしたいか) 各団体による展示発表、体験コーナー、健康に関する相談コーナーを通じて健康について啓発をする。 L 手 段 · 方 法 (どうやって) Α 位 算出方法・計算式・目標値設定の考え方など 最終目標値 行政が活動することで作り出すもの指 標 名 称単 1 健康づくりのつどい実行委員会開催回 開催回数 会議開催数 4 活 動 指 評価 Ν 3 標 指 変更 標 履歴 の 算出方法・計算式・目標値設定の考え方など 最終目標値 単 位 成果・効果は何? 指 標 名 称 作 成 成 1 健康づくりのつどい参加者 参加人数 人 イベントへの参加 500 果 2 指 標 変更 履歴

実		項				目	単位	2018年度(H30)	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		事 業	費		等	(a)	円	212, 257	284, 042	346, 000		
施	財		庫	支	出	金	円					
me.	源	県	支		出	金	円	42, 000	54, 000	272, 000		
		地		方		債	円					
	内	その		特	定財		円	165, 177	223, 418			
状	訳	-	般		財	源	円	5, 080	6, 624	74, 000		
						目標	▣	4	3	0		
		開催回数	開催回数		実績		3	3				
況	汗					達成率	%	75. 00	100.00	_	_	_
i)T	面	_ 実			目標							
	指				実績							
	活動指標	達成率					%	_	_	_	_	_
$\overline{}$					目標	Ę						
					実績							
					達成率	%	_	_	_	_	-	
		参加人数 実統			目標	人	500	500	0			
D	成果指				実績		250	356				
						達成率	%	50.00	71. 20	-	<u>-</u>	-
	指揮				目標							
0	標					実績						
	/++-					達成率	%	_	-	-		_
	備											
<b>)</b>	考											

事務事業名	健康づくりのつどい事業費	事業期間		~	年度	係内番号	14	
担当部署	健康福祉部	健康づくり推進課	健康総務係	<b>K</b>			連絡先	330

	項目	1	2018年度(H30)	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
事後評	変果		今年度は、場所を変更して 開催したため、ふれあいの つどいの人達が、会場移動 ができなかったために、参 加者減となった。	前年度から、受付での混雑を避けるため、スタッフは受付をしていない。一般来場者の受付でのカウントは356人。スタッフは150人位のため、総勢は500人位になる。			
	<sub></sub> 析						
価 ( O I	総		実行委員会時にポスター掲示やチラシの配布を依頼した。ふれあいのつどい参加者は来られないったが、場所を変更した。も関わらず、一般のお客さんが250人参加してくださった。	会場を市民館に戻し、今年度、 医師会ブースでは風しん抗体 検査を実施し、対象者のほか、 一般市民も検査を受けられる 体制にしたほか、認知症テスト を実施し、不安な人は、医師に 相談できるような流れを作った ことから、前年より100人ほど 一般参加者が増えた。			
: E C K )	合評価		医療関係の専門家が一同に会するが、大いたであり、大勢の市民に来てほしいが、大会場が狭く、各団体で啓発や相談を行うには限りがある。	医療関係の専門家が一同に会するイベントであり、大勢の市民に来てほしいが、会場が狭く、各団体で啓発や相談を行うには限りがある。			
改	翌々年度	成果	現状維持	現状維持			
革・	方向	コスト	現状維持	現状維持			
改善の		果やコ	今年度は、健康管理センターで行ったので、会場使用料がかからなかった。3イベントを合同開催していくには、市民館での開催になるため、限られたスペースの中で、最大のパフォーマンスができるよう、各団体での	限られたスペースと予算の中で、最大限のパフォーマンスができるよう、各団体での工夫をお願いする。			
方		スト	工夫をお願いする。				
向性(		の方					
A C		向性の					
T	生でで	内灾					
作	策 び 成担当		今井 由香	今井 由香			
-	評価責任	-	カー・ファー 田音 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	齋藤 明美			
最終	評価年	月日	2019年5月17日	2020年7月3日			